



猶予金額: 50万円超

住所所在地	〇〇市〇〇町×-×-×
氏名称	株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇

## 財 産 目 録

令和 元 年 6 月 10 日

## 1 財産の状況

提出日現在の状況を記載します。

## (1) 預貯金等の状況

金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯金等の額	金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯金等の額
手持ち現金	現金	500,000 円	××信用金庫××支店	普(当)( )	250,000 円
〇〇銀行〇〇支店	普(当)( )	150,000 円	借入の担保となっている定期預金などは下記「(3)その他の財産の状況」欄のその他財産に記載します。		
△△銀行△△支店	普(当)( )	600,000 円			
預 貯 金 等 合 計 (A)					1,500,000 円

## (2) 売掛金・貸付金等の状況

売掛先等の名称・住所	種類	回収予定日	回収方法	売掛金等の額
株式会社 〇〇建設 〇〇県〇〇市〇〇町	売掛金	令和元.8.26	振込み	2,000,000 円
△△工業株式会社 △△県△△市△△町	売掛金	令和元.8.26	手形	1,800,000 円
		令和 . .		円
		令和 . .		円

## (3) その他の財産の状況

担保権が設定されている場合にチェック☑を付けます。

財 産 の 種 類	担保等	直ちに納付に充てられる金額
国債・株式等 株式会社〇〇 上場株式200株	<input type="checkbox"/>	200,000 円
不動産等 事務所の土地・建物(〇〇県〇〇市〇〇町×-×)	<input checked="" type="checkbox"/>	0 円
車 両 自家用自動車3台(三重〇〇〇さ〇〇〇〇、三重〇〇さ〇〇〇△、三重〇〇さ〇〇〇〇)	<input type="checkbox"/>	0 円
その他財産 (敷金、保証金、保険等) 〇〇生命保険、〇〇銀行〇〇支店(定期預金500,000円)	<input checked="" type="checkbox"/>	0 円
合計(B)		200,000円

## (4) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了年月	追加借入の可否	担保提供財産等
〇〇銀行〇〇支店	15,000,000 円	350,000 円	令和 5年 3月	可・(否)	事務所の土地・建物、定期預金
××信用金庫××支店	1,800,000 円	100,000 円	令和 2年 5月	可・(否)	
上記「預貯金等合計(A)」欄の金額と「(3)その他の財産の状況」欄の「合計(B)」欄の金額の合計を記載します。					否

## 2 現在納付(納入)可能額

①当座資金額((A)+(B))	②当面の必要資金額((C))	③現在納付(納入)可能額(①-②)
1,700,000 円	1,200,000 円	500,000 円

「②当面の必要資金額」の内容

下記「(支出見込)-(収入見込)(C)」欄の金額

直ちに納付に充てることになる金額です。

項 目	金 額	内 容
支出見込	5,000,000 円	仕入(1,500,000円)+給与・役員給与(1,500,000円)+諸経費(348,000円)+返済(450,000円)+修繕費(1,000,000円)+社会保険料(202,000円)
生活費(個人の場合のみ)	円	【扶養親族 人】 支出は、事業継続に真に必要なと認められるものに限られます。
収入見込	3,800,000 円	事業収入 売掛金の回収 株式会社〇〇建設(〇〇県〇〇市〇〇町)、△△工業株式会社(△△市△△町)
(支出見込)-(収入見込)(C)	1,200,000 円	マイナスになった場合は0円 食費、家賃、水道光熱費、医療費、教育費等の金額の内訳を具体的に記載します。生活費を負担する親族がある場合はその額を減算します。 予定される入金について、その金額、事業収入の場合は取引先の名称・所在地、給与収入の場合は支給者の名称・所在地がわかるように記載します。

※ 各欄に記載しきれない場合には、適宜別の用紙に記載して提出してください。